

# 信篤小だより

Shintoku elementary school News



令和3年6月14日(月)

No. 5 市川市立信篤小学校  
校長 池田 淳一  
<http://ichikawa-school.ed.jp/shintoku-sho/>

学校教育目標

やさしく かしく たくましく ～自分らしさが輝く信篤っ子の育成～

児童数 749名

(令和3年6月1日現在)

## 令和3年度 第1回学校運営協議会を行いました。

市川市では「市川市版コミュニティ・スクール構想」を掲げ、「学校運営協議会(学校単位)」と「地域学校協働本部(中学校ブロック単位)」の二つの組織を中心として地域と学校をつなぎ、みんなで子どもを育てる学校と地域の連携体制づくりに取り組んでいます。それぞれの組織やねらいについては次のとおりです。(昨年度との変更はありません)

### 1 学校運営協議会とは

市川市教育委員会から任命された地域住民や保護者の代表など、15名以内の委員が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する「学校にある学校応援団」のことです。

### 2 地域学校協働本部とは

地域学校協働活動推進員が地域の諸団体のネットワークを活用して、「地域」と「学校」をつなぎ、子供たちの学習や地域活動を協働して進めます。地域ぐるみで学校の特色ある教育活動を応援する「地域にある学校応援団」のことです。

例1：日々の登下校時に地域の方々と保護者が協力して児童・生徒を見守る活動

例2：教育活動に地域の方々を招き、体験的な活動などを行う活動

例3：小学校では地域の方々を招いて「仕事」について深く学ぶ活動、中学校では地域の事業所で職場体験など、キャリア教育に関わる活動

### 3 ねらいは

子供たちが変化の激しい予測困難な未来をたくましく生き抜けるよう、地域の大人が当事者意識を高め、社会に開かれた教育課程を具現化するより強固で持続可能な仕組みづくりを推進し、子供の育成を目指します。

今年度は、過日6月3日(木)午後5時から1時間程度、本校職員研修室において、任命された以下の委員の方々のもとで開催しました。

まず、各会員の紹介の後、昨年度末の同会での御意見を踏まえ、今年度の本校学校経営方針について校長の説明後、委員の方々から質問等をいただきました。その後、過半数以上の賛同を得て今年度の学校経営方針承認となりました。

次に「報告及び意見交換」として教務主任から「4月からの学校の様子」について報告をした後、各委員の方々からは「コロナ禍でも子供



たちのために地域行事など予定しているのでぜひ、参加してほしい。」「子供たちの安全な生活に向けてできることをしていきたい。」と温かいお言葉をいただきました。

最後に市教育委員会から「活動内容」について説明の後、閉会となりました。

#### ＜各委員からの報告＞

- 昨年度中止になった第11地区マラソン大会を、今年度は11月28日（日）に信篤小学校を会場に実施する予定なので子供たちに参加してほしい。
- 二俣地域の不審者が増加しているので、引き続きボランティアパトロールで放課後など見回りをしていく。PTAも登校時の旗振り活動とともに見守りを強化していく。補導員活動は蔓延防止等重点措置が解除された後、活動を行っていく。

今後の状況にもよりますが、今年度は年間5回の開催を予定しています。

### 今年度のグリーンスクールについて

前回の信篤小だよりで、グリーンスクール実施予定のお知らせをいたしましたでしたが、過日、市川市大町少年自然の家から「新型コロナウイルス感染拡大防止のため、後期（9月から11月）の宿泊及び日帰り学習を中止とする。」との連絡がありました。大変残念ですが、今年度のグリーンスクール（宿泊学習）は中止といたしますので御理解いただきますようお願いいたします。なお、グリーンスクールの代替となる日帰りの活動は、実施の方向で準備を進めてまいります。詳細が決まりましたら改めてお知らせいたします。

### 新型コロナウイルス（変異株）感染防止に向けて

日頃から御家庭でもウイルス感染防止に向けて取り組まれていることと思います。最近に変異株ウイルスに関する情報も報道されています。日本小児科学会からは「子供の感染理由の約80％が家庭内での感染であり、第4波に入っても変化していない。」、また、「小児の感染予防には成人が家庭内に持ち込まないことが重要である。」との報告（2021.5.21）もあります。

本校も「こまめな手指洗いと消毒」「適切なマスク着用」「3密の回避」の徹底に取り組んでまいりますので、御家庭でも引き続き、感染防止への取組をお願いいたします。